



樹液を採取する「メープルの森」（青い線は樹液を採取するチューブ）

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

占冠村木質バイオマス生産組合 【占冠村】

カエデを活用し森林資源あふれる占冠村の魅力を発信

はじまりは？

平成25年に村内の間伐材、林地未利用材の利用拡大のため立ち上げられた団体です。

化石燃料からの脱却、循環型エネルギーへの転換をめざし、地元木材を有効に利用した薪の製造・販売を行っています。

平成27年からは、「村木」として村民に古くから親しまれてきた「カエデ」から樹液を採取し、間伐材を利用した薪を燃料にしてメープルシロップの製造を行っています。

おもな活動

「村木」の「カエデ」の木から樹液を採取し、メープルシロップを製造。シロップは、間伐材を利用した薪を燃料にして、樹液を長時間煮詰めて作られています。

製造が行われるのは、樹液が採取できる春先だけの期間ですが、この時期、本業が閑散期となる村内林業従事者の冬季雇用の場となっています。



シロップを製造するボイラー（左）と燃料の薪（右）

ここが自慢

【誰でも、メープルの森が体験できる！】

メープルシロップが製造される時期に合わせ、樹液の採取体験、シロップの製造見学ができるツアーを開催しています。メープルシロップと地元食材で作ったメープルランチを提供したり、カエデの木を使った木工体験の時間もあるこのツアー。毎年、村内外から定員を超える参加応募がある人気の行事となっています。

また、樹液採取での学生ボランティアの受け入れも行っており、都市の若者と生産者との交流も図られています。



「メープルの森」体験ツアー

連絡先

代表者名：高橋 仁士さん／設立：2013年／会員：10名

住所：勇払郡占冠村字シムカブ原野48-6

電話番号：0167-56-7282

F A X：0167-56-7283

E-mail：s.m.b-p.co@arrow.ocn.ne.jp

URL：http://s-woody-bio-products.com